那須塩原市指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）及び涼みどころ 募集要領

（趣旨）

- 1 熱中症対策を強化するため、気候変動適応法の改正により、指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）を市長が指定出来ることとなり、令和6年度に公共施設・民間施設合わせて22か所のクーリングシェルターを設置し、熱中症対策に取り組んできた。
今年度も令和6年指定の22か所に加えて新たな施設を指定することで、更なる熱中症予防に資することを目的とし、クーリングシェルター※1及び涼みどころ※2を市内で面的に整備するため、市内民間施設を募集する。

※1 指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）・・・冷房設備を有し、熱中症特別警戒情報発表時に不特定多数の者へ開放される施設

※2 涼みどころ・・・冷房設備を有し、外出時に一時的に暑さを凌ぐ場として開放する施設

（応募条件）

- 2 次の施設要件を満たす施設とする。

なお、クーリングシェルターは(1)～(3)の要件を満たし、涼みどころは(1)の要件を満たす施設とする。

- (1) 適当な冷房設備を有する施設
- (2) 2人以上の利用者が休息できる椅子等を設置する施設
- (3) 熱中症特別警戒情報発令時に指定した日時内で施設を開放することができる施設

- 3 次の運用要件を満たす施設とする。

なお、クーリングシェルターは(1)～(8)の要件を満たし、涼みどころは(1)～(5)の要件を満たす施設とする。

- (1) 各施設の出入り口等、見やすい場所へのポスターの掲示ができること。
- (2) 適切な室温管理ができること。
- (3) 暑さを凌ぐ場として開放できること。
- (4) 各施設で自ら定める、体調不良者等への対応ができること。
- (5) 施設情報を市ホームページで掲載できること。
- (6) 熱中症特別警戒情報発令時に開放できること。
- (7) 休息用の椅子等の準備（既設のものでも可）ができること。
- (8) のぼり旗の設置ができること。

（登録期間）

- 4 クーリングシェルター及び涼みどころの登録期間は、運用を開始した日から運用開始年度の3月31日までとする。

なお、当該期間満了の1ヵ月前までに申し出がない場合には自動継続とする。

また、登録期間内はホームページで施設情報を公開することとする。

（施設運用期間）

- 5 クーリングシェルター及び涼みどころの運用期間は、那須塩原市の熱中症予防情報配信の運用期間（6月1日～10月31日）とする。

なお、クーリングシェルターについては運用することができる日及び時間帯は、各施設の実情に応じて定め、涼みどころについては施設の開設日に準ずる。

(募集期間)

6 申請は随時受け付ける。

(申請方法)

7 別紙申請書類に必要事項を記載のうえ、ファックス、郵送、窓口での提出のいずれかの方法によって、那須塩原市カーボンニュートラル課に提出する。

(申請後の流れ)

8 申請書提出後の流れは、次のとおりとなる。

なお、(5)についてはクーリングシェルターとして運用する場合のみ実施する。

- (1) 那須塩原市カーボンニュートラル課にて受領
- (2) 申請内容の審査
- (3) 現地確認
- (4) 本市から書面にて審査結果の送付
- (5) 市と施設管理者で協定内容の確認及び締結
- (6) 施設情報の公開(本市ホームページ等)
- (7) 運用開始

(物資の配布及び情報の提供)

9 市は、施設に次の物資の配布及び情報の提供を行う。

なお、配布物は、運用を継続しない場合、市に返却することとする。

- (1) ポスター及びリーフレット
- (2) のぼり旗(クーリングシェルターとして運用する場合のみ)
- (3) 熱中症特別警戒情報が発令される旨の情報提供

(その他)

10 公序良俗に反する、取組の趣旨に適さない等、市が不相当と認める場合は、クーリングシェルター及び涼みどころとして運用ができない場合がある。

11 運用する施設は、市ホームページで以下の施設情報を公開する。

なお、涼みどころとしての運用の場合は(1)～(2)のみの公開とする。

- (1) 施設名
- (2) 施設の所在地
- (3) 開放可能日時
- (4) 受け入れ可能人数